

感染予防対策 消毒・除菌方法の紹介

※一般的な消毒・除菌方法を紹介しています。
機器などに関しては各メーカーHPを参考にしてください。

6 (2) 車椅子クッション



《一般的な消毒方法》

【共通】

- 汚れがひどい場合は、あらかじめ汚れを落としてから行う。
- 専用力カバーと本体に分けて洗浄または消毒を行う。
- 次亜塩素酸ナトリウム液を含む消毒液の噴霧については吸引すると有害であり、効果が不確実であることから行わないこと。

【ゲルクッションの場合】

クッション本体が汚れた場合は、薄めた中性洗剤を布に含ませて拭きとる。強塩素系、酸・アルカリ性の洗剤や漂白剤、アルコール等は通常使用できない。また、直射日光に当てたり高温となる場所に長時間放置すること、あるいは水気のある場所での使用は、ゲルの劣化につながるため避ける。

【ウレタンクッションの場合】

クッション本体が汚れた場合は、硬く絞ったタオルで軽くたたくようにして汚れを落とし、風通しのよい場所で陰干しとする。ウレタンクッションは劣化しやすく、時間の経過によってへたりが生じてしまうため、臀部が底つきしたり姿勢の崩れにつながる場合がある。

《注意点》

- 専用力カバーまたはクッションごとに使用可能な洗浄方法や消毒方法が異なっている。
- 各メーカー指定の希釈倍率で消毒液を使用しない場合や原液のまま使用する等の消毒方法は劣化につながるおそれがある。

《参考・引用》

財団法人テクノエイド協会、施設で福祉用具を取り扱う方のために
<http://www.techno-aids.or.jp/research/vol20.pdf>

厚生労働省、新型コロナウイルスの消毒・除菌方法について（厚生労働省・経済産業省・消費者庁特設ページ）
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/syoudoku_00001.html